

# 遊休地化する農地を借り受け 農作物を生産・加工し直売

—資源の過剰な集積・  
収奪防止機能—

## (有) たけやま



(有) たけやまの  
メンバー

営農がされていない遊休農地を借りて、水稻・大豆・小麦・そばを生産、加工。農家の味を直接消費者に届けるため、独自の農産物直売所「農家のお店・たけやま」を開設し、加工直売組織に発展している。また直売所で収穫感謝祭を開催するなど、地域農業の活性化に貢献している。



なかのじょうまち  
群馬県中之条町

### 〔資源の過剰な集積・収奪防止〕

畑作で大豆～ソバ～小麦の二年三作の輪作体系を確立することにより、農地の効率利用とともに、連作障害の回避や病害虫・雑草発生の軽減による農薬の低減、機械の効率的利用、作業性の向上、低コスト化を実現している。

### 〔地域社会の振興〕

農産物の生産から加工・直売を実践するとともに、農作業受託や地域連携を行い、地域社会の振興につながっている。

### 〔洪水防止、土砂崩壊防止、土壌侵食防止、景観の保全〕

遊休農地が農地として利用されることで、これらの機能が発揮される。一部の水田の畦畔管理に芝の一種であるセンチピートグラスを移植したことで雑草管理を容易にし（除草作業の省力化）、農薬の使用量の低減を図っている。



販売している味噌、  
豆腐等



大豆の栽培



収穫感謝祭での賑わい



特別栽培米



たけやまで販売しているまんじゅう